

# 平成30年度第1回役員会 会議報告

日 時：平成30年 6月14日（木） 11:00～12:00

場 所：岡山県立記録資料館

出席者：21名

○役員（13名）

定兼会長、高橋副会長、佐藤副会長、辻川理事、山口理事（笹目代理）、  
佐合理事、浅田理事、江端理事、青木理事、田中監事、小川参与、小松参与、  
高木オブザーバー

○随員（4名）

北海道立文書館、富山県公文書館、鳥取県立公文書館、寒川文書館

○事務局（4名）

欠席者：1名

早川理事

議長 定兼会長

## 1 開会宣言 佐藤副会長

## 2 報告

### (1) 第22期（平成30年度）役員等の変更について

- ・配付資料のとおり、会長事務局から変更者のみ説明報告された。

### (2) 会員の現況及び平成29年度会費納入状況報告

- ・会長事務局から平成29年8月31日と平成30年3月31日現在の会員数と入退会者を報告。退会者は3月31日付け。
- ・会長事務局より未納者について説明。機関会員の未納なし。個人会員の未納23名。
- ・特別会計の積立金については、平成29年度の積み増しはなしで、利息分のみの増加。
- ・会員獲得が進んでいない状況と、機関会員の退会理由について説明。

## 3 協議

### (1) 平成29年度事業報告及び決算報告について

- ・各事務局、委員会から順次事業報告があった。
- ・会長事務局から決算報告があった。特別会計の取り崩しを報告。

(質疑応答)

- ・収入減は、どういうことか。→会員数の減及び未納者がいるため、予算額より減っているためである旨説明。

### (2) 平成29年度の監査について

- ・田中監事より適正に執行されていることが報告された。
- ・平成29年度事業報告及び決算報告は了承された。

(質疑応答)

- ・見積書が漏れているものが一部見られた。→各事務局で注意する。
- ・今年度、早い時期に監査ができたのは、会計上好ましい。

(3) **平成30年度事業計画及び予算案について**

各事務局、各委員会から事業計画案の説明があった。

(質疑応答)

- ・大会・研修委員会から、沖縄宣言について、全史料協として行うのであれば、委員会では荷が重いので、検討してほしい。国民向けのメッセージを考える。  
大会・研修委員長辻川理事と佐藤副会長と会長を中心に検討することとなった。
- ・会長事務局から予算案の説明があった。特別会計の積立はなく取り崩しをする。

(4) **第23期(2019年度・2020年度)役員・事務局について**

- ・会長事務局から説明があった。(内諾済み)

(質疑応答)

- ・前会長は個人会員として参与に選任する。→了承した。

(5) **第45回全国大会開催について**

会長事務局から2019年11月14日から15日に長野県安曇野市で実施する。  
会場の都合により例年より1週間遅い日程となる旨説明があった。

(6) **表彰について**

会長事務局から以下の説明があった。

- ・平成6年の表彰規定に基づき表彰を行う。
- ・平成7年以降で、定年退職者で現在会員であり死亡者を除く11名を対象者とし、本人に打診をして、沖縄大会で表彰する。
- ・新表彰規定は次期役員会にて決定し、平成31年4月より施行する。

(7) **大会情報のウェブサイトでの広報について**

大会については、大会研修委員会事務局が管理する。

**4 その他**

(1) **本日の総会について**

会員選任がなければ議長は真栄城香代子氏(沖縄公文書館長)にお願いする。

(2) **平成30年度第2回役員会について**

平成31年2月15日(金)とする。

(3) **本日の日程について**

会長事務局より説明

以上